

結核登録者情報調査月報報告(秋田県)－平成30年(2018年)11月の概況－

■ 11月の概況（概数）

- 秋田県の平成30年11月の新登録結核患者数は7人でした。
そのうち、喀痰塗抹陽性肺結核患者数は2人、その他の活動性肺結核患者数は4人、肺外結核患者数は1人でした。
年齢別では、0～59歳が1人、60～69歳が1人、70～79歳が2人、80歳以上が3人でした。
保健所管内別では、秋田市保健所管内で3人、由利本荘保健所管内で1人、大仙保健所管内で1人、湯沢保健所管内で2人でした。
- 潜在性結核感染症は10人でした。

■長引く「せき」は赤信号！ 結核に対する一人ひとりの理解が大切です。

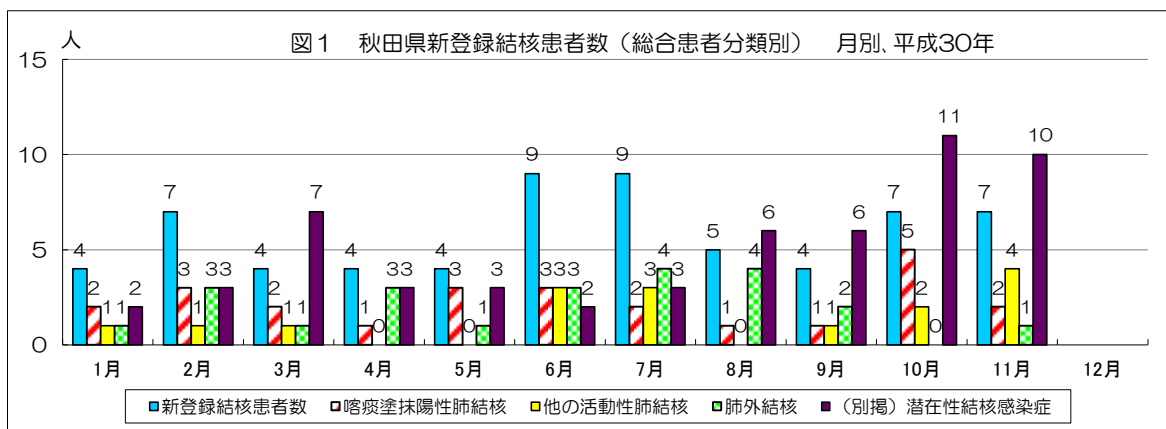
- 結核の発生状況については、県民の皆さんの注意喚起のために、週報及び月報の情報を提供しています。
- 健康に留意し、毎年、定期健康診断を受けましょう。
- 2週間以上続く「せき」や「たん」等の症状がありましたら、早めに病院を受診しましょう。

1. 秋田県の新登録結核患者数＜概数＞ 月別、平成30年

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
総合患者 分類別 (図1)	秋田県	4	7	4	4	4	9	9	5	4	7	7		64
	喀痰塗抹陽性肺結核	2	3	2	1	3	3	2	1	1	5	2		25
	他の活動性肺結核	1	1	1	0	0	3	3	0	1	2	4		16
	肺外結核	1	3	1	3	1	3	4	4	2	0	1		23
	(別掲) 潜在性結核感染症	(2)	(3)	(7)	(3)	(3)	(2)	(3)	(6)	(6)	(11)	(10)		(56)
年齢別	秋田県	4	7	4	4	4	9	9	5	4	7	7		64
	0-59歳	0	0	0	1	0	3	4	0	0	1	1		10
	60-69歳	0	2	0	0	0	1	1	0	0	0	1		5
	70-79歳	0	2	0	2	1	3	1	1	2	1	2		15
	80歳以上	4	3	4	1	3	2	3	4	2	5	3		34
	(再掲) 70歳以上 %	4	5	4	3	4	5	4	5	4	6	5		49
		100.0	71.4	100.0	75.0	100.0	55.6	44.4	100.0	100.0	85.7	71.4		76.6

*用語の説明

- 新登録結核患者……………新たに結核と診断された患者。
- 喀痰塗抹陽性肺結核…… たんの中に結核菌が出るようになり、他者にうつすおそれのある重症化した状態の結核。
- 活動性結核……………結核の治療を要する者。
- 肺結核……………肺又は気管支を主に冒した結核症。
- 肺外結核……………肺及び気管支以外の臓器を主に冒した結核症。例えば胸膜、咽頭、腸、腎臓、骨、皮膚等
- 潜在性結核感染症……………結核菌に感染しているものの、発病しないで一時的に休眠状態にある場合。



2. 秋田県の新登録結核患者数＜概数＞ 月別、保健所別、平成30年

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
保健所別	秋田市	1	1	0	2	1	4	2	2	0	1	3		17
	大館	1	1	1	1	0	1	2	1	2	0	0		10
	北秋田	0	0	1	0	1	0	1	0	0	0	0		3
	能代	0	1	0	0	0	1	1	0	0	5	0		8
	秋田中央	1	1	1	0	1	0	0	1	1	0	0		6
	由利本荘	1	2	0	0	0	1	1	0	0	1	1		7
	大仙	0	0	1	0	0	2	2	0	1	0	1		7
	横手	0	1	0	1	1	0	0	1	0	0	0		4
湯沢	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2		2
H30年	秋田県（概数）*	4	7	4	4	4	9	9	5	4	7	7		64
H29年	秋田県（概数）*	2	4	6	3	6	11	10	4	13	9	7	6	81

*月別の合計値（概数）であるため、年報の確定値とは一致しない場合があります。

- 秋田県及び全国の結核情報については、
秋田県健康環境センター、結核予防会結核研究所等のホームページをご覧ください。